

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。

安全のために必ずお守りください

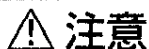
取付けの前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。

- この説明書では機器を安全に正しく取り付けいただくために、必ずお守りいただくことを△注意の表示によってお知らせしています。



注意

この表示の欄の内容を無視して誤った取付けをすると、傷害又は、物的損害が発生する可能性があることを示しています。



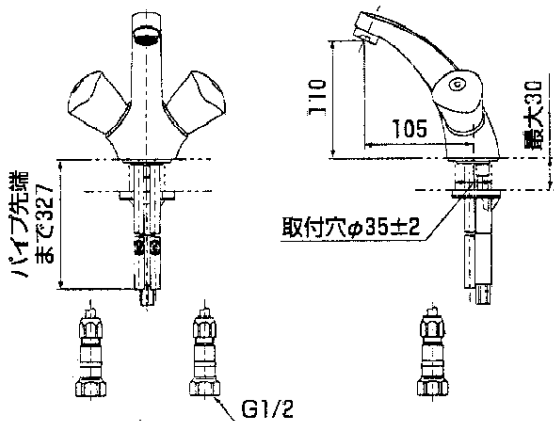
注意

湯水を逆に配管しないでください。水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。

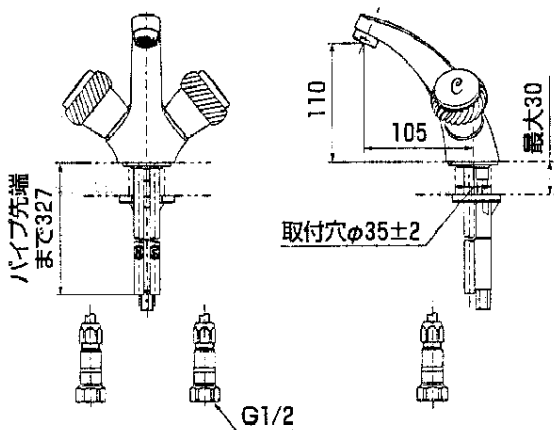
凍結が予想される際は、水を抜いておいてください。凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

完成図

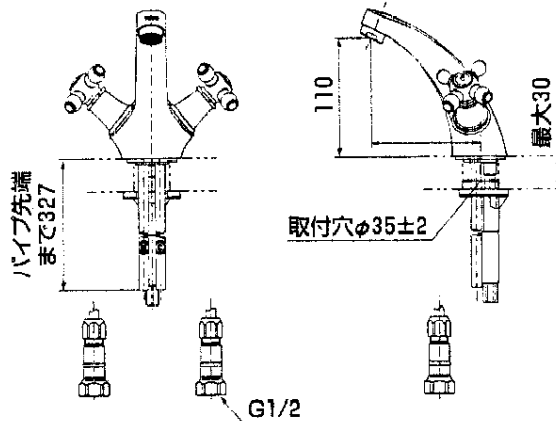
TLH21型



TLH21E型



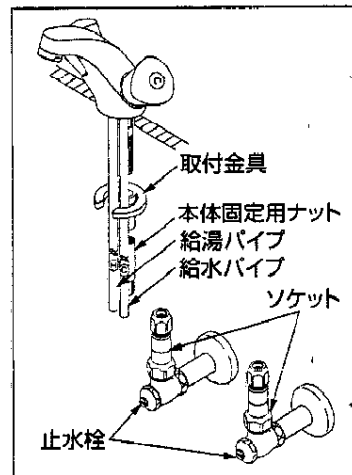
TLH21F型



器具の取付け

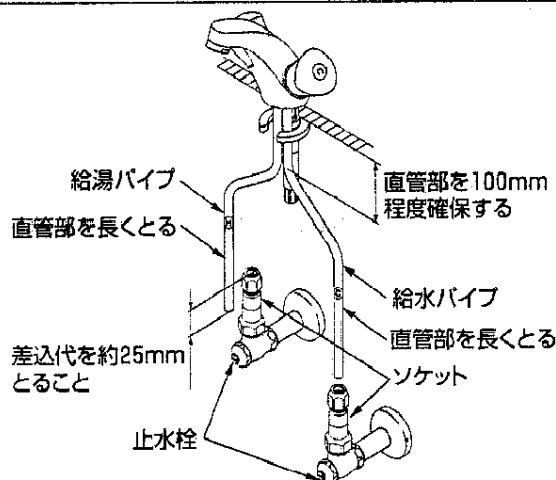
混合栓本体の取付け

- (1)混合栓本体が正面を向くように仮固定してください。また、ソケットを止水栓に仮固定してください。



- (2)給水・給湯パイプを曲げるとき直管部を上から100mm程度確保してください。次に給水・給湯パイプをソケットの取出位置に合うように曲げ、パイプ差込代を約25mm確保しカットしてください。

(注)このとき、できるだけ直管部が長くなるようにしてください。また、給水・給湯パイプがつぶれないように注意してください。接続部から漏水するおそれがあります。

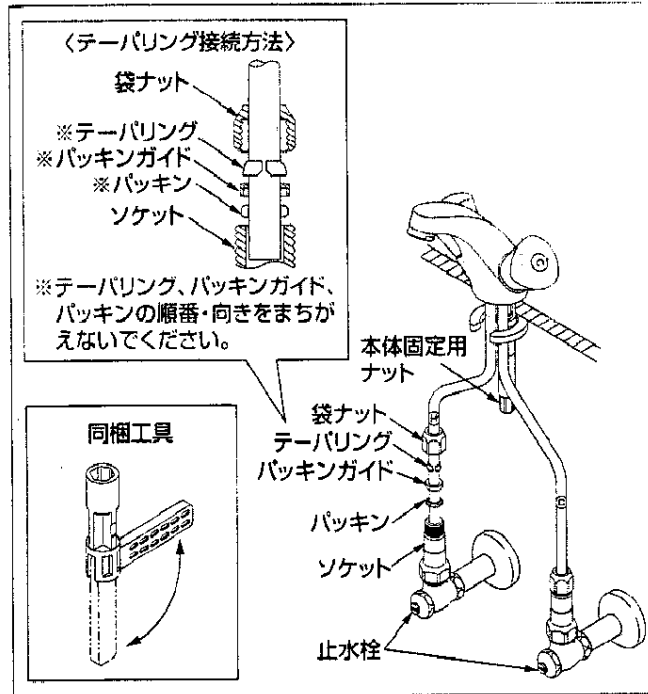


湯水混合水栓施工説明書

取付け後は、お客様にご使用方法を十分ご説明ください。

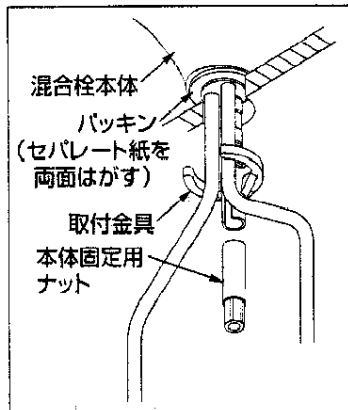
(3)給水・給湯パイプに袋ナット、テーパリング、パッキンガイド、パッキンの順に入れて、ソケットを差し込んでください。次にソケットを止水栓にねじ込み、混合栓本体を本固定してください。固定には同梱工具を利用して本体固定用ナットを確実に締めてください。

(注)同梱工具以外の工具で締め付けた場合、確実に締め付けができず、本体がぐらつくおそれがあります。



(注)混合栓本体を固定する際、本体下のパッキンはカウンターの上面側に取り付けてください。

(注)水栓を固定する際、水栓本体が取付穴の中心にくるように取り付けてください。



(4)最後に、給水・給湯パイプをソケットにしっかり差し込み、手締め後1回転以上締め付けてください。

(注)給水・給湯パイプの抜け防止のため給水・給湯配管は動かないように確実に固定してください。

寒冷地の水抜方法

寒冷地で凍結のおそれのある時期に施工された場合は、配管の水抜操作とあわせて水栓内の水を抜くため、次の要領で水抜きをしておいてください。

また、お客様にも水抜方法をご説明ください。

1. 配管部の元栓を閉める。
2. 湯側・水側ハンドルを開く。

お手入れ

器具がいつまでも美しさを保つように、お客様にお手入れ方法をご説明ください。

1. 水栓の表面や樹脂部を傷つける以下のものは絶対に使用しないでください。
 - ・TOTO 水あかクリーナー以外の酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤
 - ・シンナー、ベンジンなどの溶剤
 - ・TOTO 水あかクリーナー以外のクレンザー、磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤
 - ・ナイロンたわし、ブラシなどもしタイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにタイル及び器具を十分水洗いしてください。
2. 水栓の表面や樹脂部に付着した水あかなどの汚れ落としにTOTO 水あかクリーナーのご使用をお勧めします。TOTO 水あかクリーナーは水栓に傷をつけずに汚れを効果的に除去します。お求めはお近くのTOTO ショールームもしくはTOTO パーツセンターにお尋ねください。
3. 軽い汚れの場合は水又はぬるま湯に浸した布をよく絞って、汚れをふき取ってください。ひどい汚れの場合は、適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取った後、水洗いし、からぶきしてください。